

1. 事業の位置付け

事務事業名	特別保育事業		
事業担当	健康・こども部 こども家庭課		
予算科目	01-030201-050000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心できる生活を支援する	
	02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	子育て中の保護者、就学前児童	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 民間保育園】		
目的・目標		事業の概要	
子育て中の保護者の多様な保育ニーズに対応し、子育て家庭が支えられています。		多様な保育ニーズに応えるため、一時保育、特定保育、延長保育、休日保育や病後児保育などを実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	実施保育所						単位	箇所
	説明・算定式	延べ実施保育所数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			54	55	55			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	利用児童数						単位	人
	説明・算定式	延長・特定・一時・休日保育を利用している児童数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			100,000	103,000	105,000			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
一時保育18園、特定保育6園、休日保育1園、延長保育30園で実施したことにより、利用児童数が増加し、子育て中の保護者のニーズに応えることができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	核家族化の進行、女性の社会進出の増大と就労形態の多様化により、多種多様な保育形態への要請等が高まっており、こうした保育ニーズに対応する。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	一時保育、特定保育、休日保育、延長保育を実施することにより、多様な保育ニーズを満たすのに有効である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	子育て中の保護者の多様な保育ニーズに対応し、子育て家庭を支えることで、事業の目的を達成するのに妥当である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	子育て中の保護者の多様な保育ニーズに対応するため、保育施設の安全性の確保、保育士の適正配置などを行うことにより効率性を高めていく。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 病後児保育の実施が課題である。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				一時18、特定10、 休日1、延長30園	特別保育の実施、 病後児保育室工事	特別保育の実施、 病後児保育：1園		
財源内訳	国庫支出金	0	0	75,780	72,396	77,106	0	0
	県支出金	0	0	18,693	21,498	19,902	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	1,176	0	0
	一般財源	0	0	62,970	72,985	73,116	0	0
事業費 (A)		0	0	157,443	166,879	171,300	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	98.83				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	5.85	5.85	5.85	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	49,088	49,088	49,088	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	206,531	215,967	220,388	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 特別保育を実施するとともに、病後児保育を実施する。	
平成21年度 of 取組方針	
医師会との調整、設置場所の選定、運営方法、運営費などを決定する必要がある。	
課長コメント	多様な保育ニーズに応えるための一時保育、特定保育、延長保育、休日保育については、計画どおり実施できた。病後児保育について、確実に実施できるよう努力する。